

社会資本総合整備計画

平成30年 1月31日

計画の名称	災害に強いひと・まちづくり（防災・安全）			重点配分対象の該当
計画の期間	平成27年度 ～ 平成29年度（3年間）	交付対象	藤井寺市	
計画の目標	本市は、総面積約8.89㎢、人口約66,000人と全国的にみても小さな市ではあるが、市域の北側には一級河川大和川が西流し、市域の東側には一級河川石川が北流し、本市の北東部で合流しているなど、出水期や集中豪雨、台風接近の際には特に厳重な警戒が必要となる自然的条件を持つ。また、地震災害では、生駒断層帯地震という阪神・淡路大震災のような直下型地震による被害が最も大きいと予想されているが、南海トラフ地震の発生においても著しい被害が生じるおそれがあるため、南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されている。 これらの状況を踏まえ、市民への迅速かつ確実な緊急情報の伝達体制の確保が喫緊の課題であるという認識のもとハード対策を進めるとともに、市民の防災・減災意識を高揚させるためのソフト対策も講じ、災害に強い「ひと・まちづくり」を目指す。			

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	H27	H28	H29		
配分額 (a)	9.3	48.9	49.3		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	9.3	48.9	49.3		
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0		
支払済額 (e)	9.3	48.9	—		
翌年度繰越額 (f)	0	0	—		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	—		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	—		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	—		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	—	—	—		

※ 平成29年度は、決算額が確定でき次第記載。

(参考図面)

